

# 平成30年度 福岡県防災講演会 シニア災害ボランティア セミナー

日時 平成30年9月3日 13:30～16:00  
(13:00 開場・受付)

会場 福岡センタービル会議室  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目2番1号  
福岡センタービル10F

## プログラム

13:30～13:40  
開会・主催者  
挨拶

13:40～14:40  
講演1  
激甚化する  
気象災害から  
身を守るために

弟子丸 卓也  
福岡管区気象台長

14:40～14:50  
休憩

14:50～15:50  
講演2  
災害時の三者連携  
(行政・災害VC、NPO等)と  
JVOADの役割

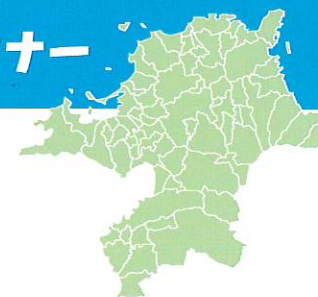
鈴木 淳子  
特定非営利活動法人  
全国災害ボランティア支援団体ネットワーク  
事業担当

参加無料 定員 130名

※このセミナーは、自治宝くじの市町村振興事業として、一般財団法人全国市町村振興協会の助成金を活用して開催しています。

主催 福岡県/福岡管区気象台/一般財団法人地域社会ライフプラン協会

## 平成30年度 福岡県防災講演会 シニア災害ボランティアセミナー



### 開催趣旨

東日本大震災や熊本地震、九州北部豪雨など、近年大規模な自然災害が全国各地で発生しています。このような災害からの被害を最小限にとどめるためには、住民一人ひとりが今後起こりうる災害のリスクについて認識し、自分の身は自分で守る「自助」、自治会や自主防災組織など、地域で互いに助け合う「共助」に関する知識を蓄え、いざというときに実践できるよう備えておくことが大切です。

また、大規模災害における復旧・復興の一翼を担う人材として、公務員や民間会社を退職したいいわゆるシニア層の活用が脚光を浴びています。これら退職者は被災地に直接必要な専門的分野に加え、その豊富な人生経験から被災者に寄り添う形での復興対応に向けた組織マネジメントなど、これまでの経験を生かした即戦力としての活動が可能です。

このため、福岡県と福岡管区気象台、一般財団法人地域社会ライフプラン協会が共催で、自然災害の恐ろしさや災害時の備え、退職者による災害ボランティアをテーマに、ボランティア、行政関係者、住民等を対象に講演会を行うことにより、地域防災活動やボランティア活動の更なる充実に資するとともに、退職者等のライフプランの一環として、そのポテンシャルを広く地域に還元していくことを支援します。

### 参加申込

福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課まで、下記のいずれかの方法にてお申し込みください。

FAX: 092-643-3117

FAXは下記フォームにご記入の上、お申し込みください。

E-mail: [boushi@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:boushi@pref.fukuoka.lg.jp)

E-mailは件名を【セミナー申し込み】とし、参加者氏名(人数分)、所属、電話番号、メールアドレスを記入の上、送信してください。

◎お電話での参加申込は受け付けておりません。

※お申し込みされた方への整理券等の発行はいたしません。直接会場へお越しください。

※応募者多数で会場定員を超えた場合には、先着順とさせていただきますのでご了承ください。選外となった方にのみ、ご連絡をいたします。

※気象状況により、やむを得ず中止することがあります。中止の際は、メールにてお知らせいたします。メールアドレスの記載がない方には、電話にてご連絡をいたします。

申込締切 平成30年8月27日 17:00まで

問合せ先 福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課  
TEL: 092-643-3113 FAX: 092-643-3117  
E-mail: [boushi@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:boushi@pref.fukuoka.lg.jp)

### 講師プロフィール



弟子丸 卓也  
福岡管区気象台長

気象庁予報部においてスーパーコンピュータを用いた数値予報技術の高度化を図る一方で、降水量よりも災害との関連の強い指標である土壌雨量指数・流域雨量指数の大雨・洪水警報基準への導入、市町村を単位とした気象警報の発表、重大な災害のおそれが著しく高い危機的な状況を警告する特別警報の実施など、防災気象情報の改革に大胆に取り組んできた。気象庁予報課長、気象庁参事官(気象・地震火山防災)を経て平成29年4月より現職。佐賀県出身。九州大学理学部卒。日本気象学会九州支部長、日本災害情報学会会員。

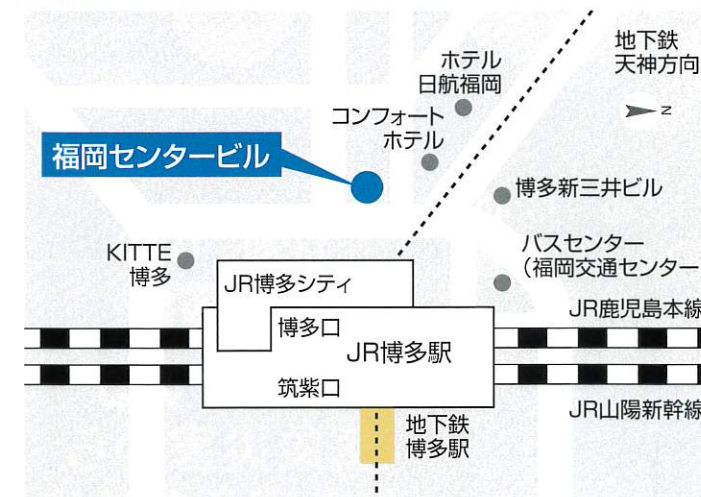


鈴木 淳子

特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク  
事業担当

静岡県三島市出身。商社で10年間営業職を経験し、その後平成16年にNGOに転職。東南アジアを中心とした女性の収入向上のプロジェクトを東京で担当後、平成19年よりアフガニスタンとラオスに赴任し、少数民族の子どもの初等教育を中心とした学校教育の改善事業に携わる。同団体で平成29年に国内災害の担当となり九州北部豪雨災害対応に従事したことをきっかけに、平成30年3月より全国災害ボランティア支援団体ネットワークに入職し、地域連携を担当。平成30年7月豪雨災害への対応を実施中。

### 交通アクセス



JR博多駅 博多口正面  
地下鉄博多駅 博多口改札から地下通路直結

### 福岡県防災講演会 シニア災害ボランティアセミナー FAX申込書

※個人情報の収集、利用については、本セミナーに係る事務に必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者氏名	所属	電話番号	メールアドレス

福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課 FAX: 092-643-3117